

令和2年4月1日

学生各位

岐阜保健大学医療専門学校

校長 羽田野 正史

下記に該当する学生は、専門学校事務局まで報告してください。

記

- 1 新型コロナウイルスの感染が判明した者
- 2 令和2年3月18日以降に海外から帰国した者
- 3 感染者の濃厚接触者に特定された者

新型コロナウイルス・その他の感染症への対策について

本学における4月からの講義においては、社会情勢を勘案しながら対策を進めていく予定です。現時点でのガイダンス及び講義スケジュールの変更はありません。新年度、本学に登校するにあたり、下記の点について厳守して頂きますようお願いいたします。

1 検温をする

一般に37.5度以上の発熱がある場合や、発熱がなくても風邪症状があり、花粉症症状などの明確な原因がない場合は学校を休み、外出やアルバイト、余暇の外出は控えてください。休む場合は必ず一報してください。感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。風邪やインフルエンザの心配があるときは、これまでと同様に医療機関を受診してください。

2 マスクを着用する

マスクは、咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ上で高い効果を持ちます。ご自身の予防用にマスクを着用することは、混みあった場所、特に屋内や乗り物など換気が不十分な場所では一つの感染予防策となります。手洗い、咳エチケットを徹底してください。公共交通機関の利用において手袋の使用も有効です。

3 通学時の飛沫感染予防に努める

公共交通機関を利用される学生は、電車の中では、乗車中顔を触らない、吊革や手すり部分に接触した場合は、降車後、石鹸と流水で手洗いを徹底してください。また、参考までに電車の乗車位置は、ドア付近を避け、座席付近及び座席に座るようにすることで電車内で最も感染リスクが低いとされています。エレベーターなどの密室空間の場合、一番奥に立ちドア方向を向いて、咳、くしゃみ、飛沫感染予防に努めてください。

4 手洗い・うがいの推奨

こまめなうがい手洗いを実施する。学校到着時、昼食後のうがいと15秒以上の手洗いを励行し、手や口からの感染を予防してください。

5 室内の換気をする

学内生活は、感染防止策のひとつとして、換気も重要です。30分毎に10分間を目安に換気することを進めてください。

6 免疫力を高める

規則正しい生活、十分な睡眠を確保し、バランスの取れた食事をとり健康の維持・増進に努め、免疫力を高めるようにしてください。

以上は、将来医療職に就く者としての第一歩でもあります。全てが遅滞なく実行できるよう心掛けてください。詳細については、文部科学省及び厚生労働省のwebページをご参照ください。